

第一新聞

発行所 第一未来館
Tel:088-655-5001

第70号



謹賀新年

今年も、徳島第一ゼミグループは徳島の皆様へ愛される学習塾として発展してまいります。「社会人になったとき学力や能力で社会貢献を果たせる人間を育成します。」を旗印に、教育を実践して行くことを約束いたします。

今年も、「声援のほどお願ひ申し上げます。」
(教師一同)



おせちを味わう

新年あけましておめでとございます。の声とともに、皆さんが口にされるのがおせち料理です。おせち料理といえば、その中身は皆さん何を想像しますか。おせちの中に入っている食材にはいろいろな意味が込められているのを知っていますか？さすがに全部は書ききれないので、皆さんに関係する一部を紹介したいと思います。

「黒豆」

まめとは元来、健康を意味する言葉です。また、マメ(真面目)に働くという語呂合わせから、健康と勤勉さを願ったものですね。

「伊達巻き」

形が巻物に似ていることから、学問や習い事の成就を願うものです。受験直前です。受験生はしっかり伊達巻きを食べておきましょう。

「れんこん」

れんこんを煮しめで使われるれんこん。れんこんにはたくさんの穴があることから、将来の見通しが良いとされる縁起物です。ちなみに、徳島県のれんこんの生産量は、茨城県に次いで全国第2位です。地産地消推進にも一役買っていますね。



「ほうとう」

れんこんと同じく煮しめに使ったり、たたきこぼうとうとして使ったりします。「ほうとうは力強く大地に根付くことから、延命長寿や家の繁栄を願うとされているんです。また、「こぼう抜き」という言葉があるように、最後追い込みをかけたい受験生にはピッタリの食材ですね。



その他にも「めでたい(鯛)」「よろこぶ(昆布)」といった語呂合わせや、小さくてもお頭の付いている「田作り」も、五穀豊穡、縁起が良いとされています。

小中学部ゼミコース 四谷大塚NET通信

★2017/18年冬期講習会がスタート!



今年も冬期講習会が盛大にスタートしました。小学生、中学生の子供達が多数参加してくれています。特に小6生、中3生にとつては、入試対策の総仕上げと徹底した弱点補強が大きな目的となりますが、これは決して簡単な事ではありません。入試対策の総仕上げと言ってもひたすらに入試過去問を解けばよいというものでもありません。ましてや単調に間違ひ直しを進めていけば成績がよくなるというものでもないのです。では、どうすればよいのでしょうか。まず、色々な入試過去問を解き進めていく中で、よく出題されている分野が各教科では必ずあるはずで、それらの問題については特に注意深く類似問題もこなして慣れておかなければいけません。また間違ひ直しについては、もしどの教科も同じようにまとめてしまったら、次自分が見直しをする時に、どこにあつたか探し出すことが出来なくなるといふ事態が発生するかもしれませんね。ですから、そのような悲しいことにならないように、各教科で「弱点克服ノート」のような名前専用のノートをサブノートとして作り、これからの勉強を進めていってほしいと思います。他の学年の子供達についても、これは共通の内容となりますね。今回の冬期講習会で心機一転、勉強の質をもっとグレードアップさせていきましょう。

★あと少しで四谷大塚NETは新年度！
2018年2月より四谷大塚NETの各クラスは新年度を迎えます。特に小3生は小4生からは四谷クラスに進むか、ゼミクラスに進むか判断していかねばいけません。四谷クラスの主要中学校はもちろんの事、県外の難関・有名中の中学入試にも十分に対応していけるハイレベルな勉強を進めていくことができるものとなります。一方ゼミクラスでは、県内の中学受験レベルは難なくクリアできていくことができるというものになります。どちらのクラスにしても子供達が精一杯頑張れる環境を整えておきますので、私達と一緒にひたすら前進していきましょう！

★2018年1月8日(月・祝)に新中1生(現小6生)と新小1生(新小6生を対象とした保護者説明会)を実施します。新中1生対象の部では、2月春期講習会までの学習計画、春期講習会からのクラス編成について、ハイブリッドコース紹介、新中1準備講座、中学



部ホームルーム、内申点の重要性等をお話いたします。一方、新小1生(新小6生対象の部)では、新学年におけるクラス授業内容、四谷クラスとゼミクラスの違い、受験学年の対策授業、徳島県の受験事情等をお話し致します。いずれの部につきましても、大変重要な内容の会となりますので、ご都合頂ける限り保護者の皆様はご参加下さい。また1月8日当日は、ハイブリッドコース選抜テストも実施します。



★2018年1月14日(日)より日曜講座が装いを新たにスタートします。新中1準備講座と中3生高校入試対策講座という、2つのクラスにて進めていくようになります。新中1準備講座では、主に英語と数学の先取りを進めたり、各学校で行われる新入生テストの対策を進めたりと、中学校の内容で充分なスタートダッシュが切れるように準備を進めていくというクラスです。中3生高校入試対策講座は英語・数学・理科(社会)を通して高校入試までの期間でどれだけ底上げできるかということを中心に徹底した演習・解説を進めていくというものになります。両クラス共にとても話題性の高いものとなりますし、きっと子供達の期待に応えられる授業内容であることをご確信しております。是非ご参加下さいね。(工藤先生)

ハイブリッド通信

冬休みの学習は予定通り進んでいるでしょうか？中3NETの内容も各学年ともに終盤へ近づいていますが、受講や高速基礎マスターの修得は進んでいますか？自分で決めたことをやり切れなくては、この先必ず足踏みすることになります。また、現在進んでいる講座の受講は2月末までです。しかし、2月末のギリギリまでに受講を終わらせればよいという事ではありません。その後の復習も考えて冬休み中の修了を目指して進めてください。また、受講をこなすだけでは不十分で、じっくり理解しながら進めていき、添削問題も提出していきましょう。そして、中1生は次年度の内容に向けて、中

2生は高校内容に向けてしっかりと準備していきましょう。

冬休みの間は毎日開校してありますので、勉強の習慣を途切れさせないように大いに利用して下さい。もちろん、年末年始も校舎は開いていますが閉校時間が通常時とは異なるので注意して下さい。同じ教室内には、高3生の受験生達がセンター試験に向けて追い込みをかけています。4年後・5年後には大学受験に挑むことになるのでしっかりと先輩たちの頑張りを目に焼き付けておいてください。



また、小6生たちもあと数週間で受験が終わります。中学NETを体験する生徒を見かけるようになります。中学NETの利用の仕方や教室の皆さんの教えてあげて下さい。また、先輩らしく中学生生活の事や勉強の仕方についてもアドバイスしてあげて下さいね。

お知らせ

- ①冬休み授業時間(14時00分~17時00分) 12月23日・25日・30日・1月4日・6日
- ②1月8日(月)、通常時間に戻ります。12月31日(日)~1月3日(水) 9時から17時まで
- ③上記以外の日は通常時と同じ開校時間となります。
- ④第4回 駿台学力テスト(中1・2対象) 1月23日(火) 26日(金)実施予定

雑学知識にチャレンジ!

(1)「ロミオとジュリエット」の恋は何日間の出来事?
 (2)パンダの和名は?
 (3)ブルー・ジーンズは、何のためにインディゴ・ブルーに染められた?
 (4)メーテルリンクの「青い鳥」の鳥の種類は何?
 (5)世界で一番最初に日付が変わる国は?
 (6)土用の丑の日にうなぎを食べる風習を広めた人物は?

前号の解答

(1)志村けん (2)4% (3)浅間神社(私有物)
 (4)300km/時 (5)ラ(440Hz)

気になる一冊

冬は寒いからと言って、部屋の中に閉じこもってテレビを見たり、ゲームをしたりするばかりではありませんか？(最近では、延々とインターネット動画を観ている人もいます。せつやく部屋に閉じこもるなら、読書をしてみませんか？新しい世界への扉が開くかもしれませんよ。

◆ページをめくる手が止まらない!◆
『2分間の冒険』岡田淳著・偕成社文庫
六年生の少年がふしぎな黒ねこに出会い、長い長い2分間の大冒険が始まります。

◆二つに入ったのんびり読みたい◆
『二度寝で番茶』木皿泉著・双葉文庫
ドラマ『野ブタ。をプロデュース』『Q10』などを書いた夫婦脚本家の木皿泉がさまざまなテーマについて語るエッセイ集。

◆人工生命やアンドロイドに興味のある人、必読◆
『人間と機械のあいだ』心はどことあるのか?池上高志、石黒浩共著・講談社
人工生命やアンドロイドと暮らす未来は、すぐ近くまで来ている。「人間」であるとはどういうことか?を考えさせられる一冊。

◆ユーモアあり、皮肉あり、サクッと楽しく読める短編集◆
『ポッコちゃん』星新一著・新潮文庫
笑いあり、考えさせられるものあり、SFあり。短編集なので気軽に読めます。

気になる一冊はありましたか?ぜひ、この冬は読書を習慣にしてみましょう。(野上先生)